和解あっせん・仲裁申立書

＊「和解あっせん」ではなく「仲裁」を申し立てるには，相手方との間で仲裁合意が必要です（「仲裁合意書」のコピーを必ず提出してください）。
＊以下，太枠の中だけ記入してください。

平成　　年　　月　　日

神奈川県弁護士会紛争解決センター　御中

□申　立　人　　　　　　　　　　　　印
□申立人代理人

＊ご印鑑は，提出していただく「和解あっせん・仲裁申立書」３通すべてに押してください。
＊代理人が付かれる場合には，申立人本人が作成した別紙「**委任状**」を申立ての際に必ず提出してください。

申立人	住所・所在地	〒　　－ （　　　方） 電　話　（　　）　　FAX　（　　） ＊日中，当センターからご連絡が取れる電話番号を記入してください。
	(ふりがな) 氏名・法人名	＊会社等法人が申立人となる場合は，**法人名**，法人の**代表者名**とその**肩書**を記入してください。
申立人代理人	住所・所在地	〒　　－ （　　　方） 電　話　（　　）　　FAX　（　　） ＊日中，当センターからご連絡が取れる電話番号を記入してください。
	(ふりがな) 氏　名	
相手方	住所・所在地	〒　　－ （　　　方） 電　話　（　　）　　FAX　（　　） ＊日中，当センターからご連絡が取れる電話番号を記入してください。
	(ふりがな) 氏名・法人名	＊会社等法人が相手方となる場合は，**法人名**，法人の**代表者名**とその**肩書**を記入してください。

受付印欄	備　考

事件番号　平成＿＿年（あ・仲）第＿＿＿号

事 件 名 ＿＿＿＿＿＿＿＿　□和解あっせん　□仲裁　事件

紛争－７６　2016. 4. 1

申立ての趣旨（申立人の求める結論）

＊あなたが相手方に対して求めることの結論を次から選択して，□にチェック（レ）をし，必要に応じて空欄を補充して記載してください。
＊契約書等，あなたの求める結論の根拠となる書面などがあれば，この申立書とともにそのコピーを３部提出してください。

＊相手方との間で事前に仲裁合意が成立している場合のみ，次の「□仲裁判断」にチェック（レ）をしてください。

下記の　□和解あっせん　□仲　裁　判　断　を求めます。

記

□１【金銭支払】相手方は，申立人に対して，
＊申立人ご自身で金額が算定できない場合には，次の「□相当額」にチェック（レ）をしてください。

□金＿＿＿＿＿＿＿＿＿円　□相　当　額　を支払ってください。

上記請求の金員は，
□貸金　□売買代金　□交通事故による損害賠償金　□敷金
□その他（賃金，交通事故以外の損害賠償，離婚以外の慰謝料等）
＊次の（　）に「売買契約不履行による損害賠償」「名誉毀損による慰謝料」など具体的に記入してください。

（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）
です。

□２【不動産明渡し等】相手方は，申立人に対して，次の不動産を明渡してください。
＊□にチェック（レ）をして，土地又は建物を選択し，その所在地を次の（　）に記入してください。
＊土地又は建物の不動産登記簿謄本（全部事項証明書）のコピーを添付書類として３部提出してください。

・　□土地　□建物
所在地（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

・　□土地　□建物
所在地（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

□３【賃料変更】次の不動産の賃料を平成＿＿年＿＿月から，

金＿＿＿＿＿＿＿＿円（□月額　□年額）に変更してください。
＊□にチェック（レ）をして，土地又は建物を選択し，その所在地を次の（　）に記入してください。
＊土地又は建物の不動産登記簿謄本（全部事項証明書）のコピーを添付書類として３部提出してください。
・　□土地　□建物
所在地（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

・　□土地　□建物
所在地（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

□４【離婚，離婚に伴う慰謝料・財産分与・養育費等】
□申立人と相手方とは，協議離婚する。
□申立人と相手方との間の次の子の親権者は，申立人とする。
名前＿＿＿＿＿＿＿＿（□昭和・□平成＿＿年＿＿月＿＿日生）
名前＿＿＿＿＿＿＿＿（□昭和・□平成＿＿年＿＿月＿＿日生）
名前＿＿＿＿＿＿＿＿（□昭和・□平成＿＿年＿＿月＿＿日生）
□相手方は，申立人に対し，養育費として，子一人当たり毎月金＿＿＿万円を支払う。
□相手方は，申立人に対し，慰謝料として，金＿＿＿万円を支払う。
□相手方は，申立人に対し，次の財産を分与する。
□金＿＿＿万円
□＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
＊土地の地番，マンション所在地・室番号等具体的に記載してください。

□５【その他】
＊「土地の境界を越えて，申立人の土地（庭）に張り出している，相手方の庭木を剪定してください。」など具体的に記載してください。

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

紛争－７６　2016.4.1

申立ての理由

＊「和解あっせん・仲裁手続の御案内」の記入見本を御参考に，事件の内容，申立てに至った経緯，希望する解決条件など申立人の主張等を具体的に説明してください。
＊この用紙をご使用にならず，ワープロ等で作成していただいてもけっこうです（用紙は，Ａ４サイズにしてください。）。
＊図面，写真等，あなたの説明の理解に役立つ資料があれば，この「和解あっせん・仲裁申立書」とともにそのコピーを３部提出してください（資料のコピーは，お返ししませんのでご注意ください。）。

紛争－７６　2016.4.1

（別　紙）

委　　任　　状

＊申立人ご本人が和解あっせん・仲裁の手続を行われる場合には，記入する必要はありません。
＊和解あっせん・仲裁の手続について，代理人に依頼される申立人は，この委任状に必ずご記入の上，署名捺印してください。

平成＿＿年＿＿月＿＿日

委　任　者　　　住　所　〒　　　－
（申立人）

氏　名

私（申立人）は，次の者を代理人と定め，下記の行為を委任します。

住所・所在地	〒　　　－ 電　話　　　　（　　） ＦＡＸ　　　　（　　）
(ふりがな) 氏　名	
申立人との関係	□弁　護　士 □法人役員・□従業員（肩書：　　　　　　） □親族（申立人との関係：　　　　　　） □その他（　　　　　　　　　）

記

1　(相手方)＿＿＿＿＿＿＿＿との間の和解あっせん・仲裁事件に関する一切の行為
2　上記１記載の事件に関し，和解及び仲裁合意をすることに関する一切の行為
3　その他

紛争－７７　2008.3.14